

## 京田辺市における不登校の状況

## 1 不登校とは

何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しない、あるいはしたくともできない状況にあるため、年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的理由による者を除いたもの。

平成30年度文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

## 2 不登校支援の基本

- (1) 不登校児童生徒への支援は、「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指す必要があること。
- (2) 児童生徒によっては、不登校の時期が休養や自分を見つめ直す等の積極的な意味を持つことがある一方で、学業の遅れや進路選択上の不利益や社会的自立へのリスクが存在することに留意すること。
- (3) 児童生徒の才能や能力に応じて、それぞれの可能性を伸ばせるよう、本人の希望を尊重した上で、場合によっては、教育支援センターや不登校特例校、ICTを活用した学習支援、フリースクール、中学校夜間学級での受入れなど、様々な関係機関等を活用し社会的自立への支援を行うこと。

令和元年度文部科学省「不登校児童生徒への支援の在り方について」

## 3 不登校の現状

- (1) 京田辺市と京都府・全国との経年比較（年間30日以上欠席）

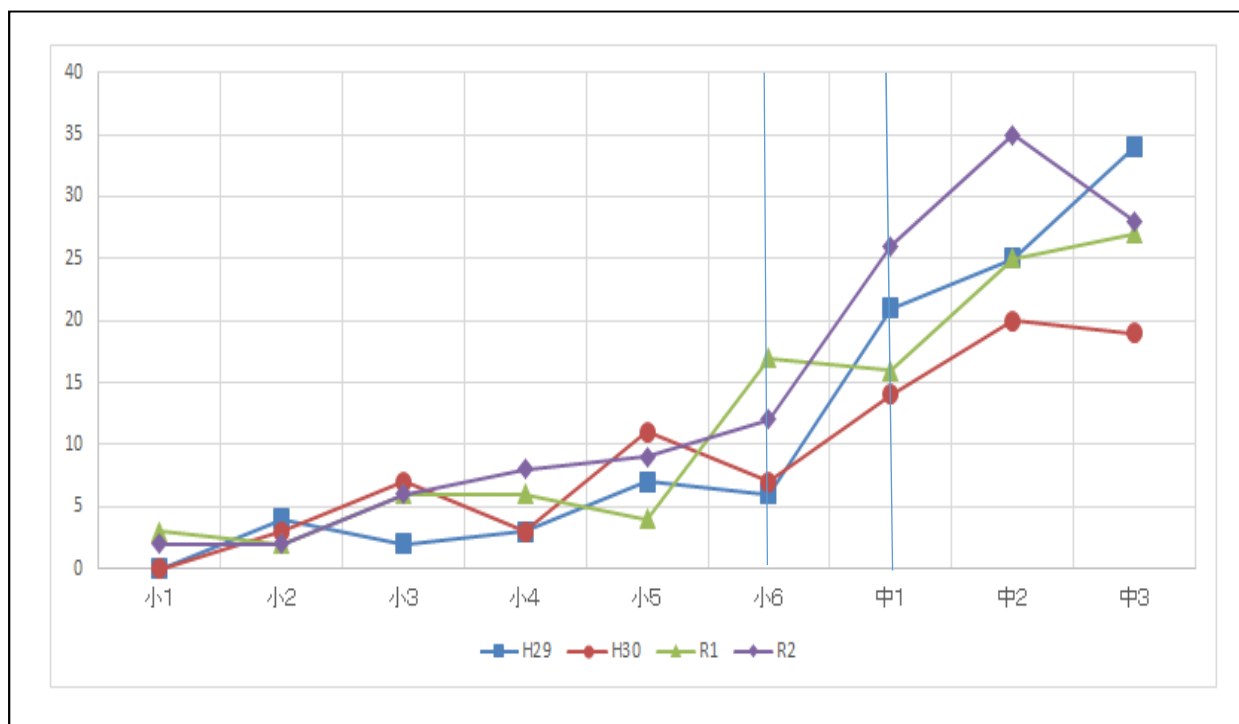
	小学校				中学校				
	京田辺市		京都府 (千人比)	全国 (千人比)	京田辺市		京都府 (千人比)	全国 (千人比)	
	人数	千人比			人数	千人比			
H26	20	4.7	3.8	3.9	H26	72	41.1	26.5	27.6
H27	20	4.7	4.2	4.2	H27	81	43.9	28.0	28.3
H28	21	4.9	4.7	4.7	H28	84	46.4	29.0	30.1
H29	22	5.1	5.0	5.4	H29	80	43.8	30.1	32.5
H30	31	6.9	5.6	7.0	H30	53	28.7	33.9	36.5
R1	38	8.7	7.7	8.3	R1	68	36.9	36.3	39.4

(2) 令和元年度 不登校等児童生徒数

		不登校			
		(人)	30日～ 89日	うち、90日以上の欠席	
				うち、出席が10日以下の者	
小学校	京田辺市	38	55.2%	44.8%	13.2%
	京都府	970	55.4%	44.6%	8.8%
	全国	53,350	57.6%	42.4%	8.0%
中学校	京田辺市	68	35.2%	64.8%	20.6%
	京都府	2,430	39.6%	60.4%	11.6%
	全国	127,922	38.8%	61.2%	14.1%

令和元年度文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について」

(3) 京田辺市不登校経年比較（解消数・新規不登校数）



※ 令和元年3月から5月まで小中学校は臨時休業